

act1

○仙台市 芸能事務所 スタジオ 夕方

夕陽がスタジオ内に差し込む。

スタジオの床に長テーブルで書類を書く荏原の影が映る。

荏原は書類を書く手を止めて、床に映る影を眺める。

ドアの開く音が聞こえ、ユリ、アヤ、セイヤ、サチコ、玲奈、拓真がスタジオに入ってくる。

荏原：どうした？

ユリ：次の動画の企画の話してたんだけど、次は恋愛をテーマにしようと思って

荏原：デビュー前のタレントが色恋の話なんかして大丈夫か？

アヤ：私たちの話はしないよ

荏原：じゃあ誰の？

サチコは荏原を指差す。

荏原：オレかよ

玲奈：先生の恋愛話聞いてみたい

ユリ：私も！

セイヤ：恋愛だけじゃなくて、過去の話でもいいよ。ここの前はどこで教えてたとか

荏原：教えたことないよ

サチコ：ググっても…出演作品位しか出てこない

荏原：話すのはいいけどさ、動画に使えないかもよ

床に映る影が増えて、先ほどより影が長くなっている。

act2

○仙台市内 弁護士事務所 事務所内 昼

三年前。

受付の女性がお盆にお茶をのせ運んでくる。

弁護士と荏原の前にお茶を置いて退出する女性。

荏原は髪を伸ばしていてやつれている印象。

弁護士と荏原が向かい合わせに座っている。

弁護士は封筒から中の手紙を取り出す。

弁護士：先日通知を出した、昭島さんから返信が届きましたので本日お越しいただきました。

お茶から湯気が昇っている。

弁護士：返信の内容からお話させていただきます。

弁護士は湯気が登るお茶を飲む。

act3

○仙台市内 弁護士事務所 事務所内 昼

お茶は冷めている。

荳原：本当なんですか、その話

弁護士：…初めは無理矢理関係をもたされたらしいです

荳原：ただの浮気じゃなかったなんて

弁護士：その後はこの関係をあなたや店の人間にバラすぞと脅されて関係を続けさせられたそうです

act4

○東京都 吉祥寺 荳原とリオの部屋 深夜

リオはシャワーを浴びて半ズボンのルームウェア姿で部屋に入ってくる。

タオルで頭を拭きながら出てくるリオ。

テレビを見ていた荳原は何気なくリオの足を見る。

リオの足には大きなアザ。

荳原その足どうした？

リオ：えっ？

荳原：青くなってるじゃん！

リオ：ああ、これね、お店で酔った客が寄りかかってきて、テーブルにぶつけたの

荳原：ホントか？何かされたんじゃないのか？

リオ：違うよ、ホントにぶつけただけ。酔っ払ってホントイヤだよ

荏原の方を見ずにテレビを見ながらタオルで頭をふいているリオ。
納得いってない表情の荏原。

act5

○仙台市内 弁護士事務所 事務所内 昼

荏原：あの時だ…

弁護士：弁護士の立場を離れて、一人の人間として見解を言わせて頂くと…

荏原：…

弁護士：裏切りではなく、荏原さんを愛していたからこそ…一緒には居られなかったの
でないでしょうか

荏原：それでも私は一緒にいたかった…もう会うことは出来ないのでしょうか？

弁護士：止めるべきでしょう…昭島さんの婚約の不当破棄ということでお互いに弁護士を
入れてここまで話した話です。会うべきではないと思います

荏原はフラフラと立ち上がる。

弁護士：荏原さん、慰謝料の請求は一

荏原：慰謝料がほしくて先生にお願いしたわけじゃないので…

荏原は部屋から出ていこうとする。

弁護士：荏原さんはまだ若いんです。これからいくらでもやり直しがきくはずです

荏原は弁護士に一礼して部屋を出ていく。

act6

○仙台市内 愛宕橋付近 15 時位

広瀬川に架かる橋を渡る荏原。

広瀬川が流れている。

電話で誰かと話している。

荏原：無理矢理そういうことをされたみたい…それでオレとは一緒にいられなくなったっ
て…うん、一応話は終わった…何？慰謝料って。今理由話したろ。それを聞いて何で慰

謝料って話になるの？いくら内縁関係だったからって、婚約破棄になったからってあいつから慰謝料取れって言うの？

広瀬川は流れが早く、ザーッという水の流れる音が煩く聞こえる。

荏原：結局金なの？金、金って。あんたが母さんと離婚した理由も金だったもんな。前は家族同然だのなんだの言うておいて、あいつに慰謝料の請求？そんなこと聞きたくて電話してくんなら二度と電話してくんな

荏原は電話を切る。

橋の中心で欄干から身を乗り出して川を見る荏原。

act7

○仙台市 太白区 荏原の部屋、ワンルーム

布団で寝ている荏原。

周りにはビールや酎ハイの空き缶、灰皿代わりの空き缶が散乱している。

荷解きしてない段ボールがある。

カーテンが締め切ってあり薄暗い。

スマートフォンの呼び出し音。

スマートフォンの着信画面。

「派遣会社」

スマートフォンに出る荏原。

荏原：はい、もしもし…すみません。今日は体調が悪いので休ませて下さい。すみません、体調が回復したら出ますので…はい、すみません

電話を切るとスマホの待受画面は笑顔のリオ。

布団の上に座り待受画面を見つめる荏原。

act8

○仙台市内 スーパー 昼間

スエット姿の荏原は買い物カゴに発泡酒を入れている。

惣菜コーナーにくとアメリカンドッグが売っている。

荏原はそれを眺めている。

act9

○仙台市 太白区 柳生 昼

マンションや中学校があり、その裏は一面田んぼ。
スエット姿の荏原はその田んぼ道をビニール袋を下げて歩いている。
荏原の視線の先にカップルが歩いている。
荏原は視線を凝らしカップルを見る。
カップルは荏原とリオ。
仲良く手を繋ぎ歩いている。
荏原はビニール袋から発泡酒を取り出して喉に流し込む。

act10

○仙台市 太白区 長町 夜

個人経営の BAR
六十代と思われるマスターがグラスを磨いている。
カウンター席に身なりの良い年配の夫婦や一人で来た客が雰囲気を楽しみながらお酒を飲んでいる。
荏原が来店する。
荏原は酔っ払って足取りもおぼつかない。

マスター：いらっしゃい

荏原：ああ、マスター、こんばんは

荏原はフラフラと空いてるカウンター席に座る。

荏原：マスター、お酒飲ませてよ、金ならあるんだ

荏原はポケットからしわくちゃの 1000 円札を数枚テーブルに置く。

荏原：一回やってみたかったんだよね…アメリカの映画でよくあるじゃん

店内の客は帰り支度を始める。
荏原を腫れ物を触るかのように見る。
客達は汚いものをみる目つきで荏原の横を通り過ぎる。

荏原はその視線に気づいているが、ヘラヘラ笑っている。

act11

○仙台市 太白区 長町 BAR 店内

マスター：ありがとうございます！

会計後のお客さん達をドアまで見送る。

カウンターへ戻りながら荏原に声をかける。

マスター：飲んでるのか？

荏原：ビールだけだね

マスター：仕事は？

荏原：今日スーパー行ったらアメリカンドッグ売っててさ…あいつ好きだったんだ。いつも買ってくれ、買ってくれって

荏原の前に氷水の入ったグラスを置くマスター。

荏原：でさ、田んぼ道歩いてたら…オレの前を歩いてたんだ

マスター：誰が？

荏原：オレとリオ…オレとリオが手を繋いで歩いてんだよ…

マスター：…

荏原：オレ何で気づいてやれなかったのかな？ずっと辛い思いをしてたんだよ。オレが気づいてやってれば…

マスター：違うよ

荏原：あれからずっと思ってるんだ…オレが俳優なんか目指してなければ、夢なんか追っかけてなければ、あいつは夜の仕事なんかする必要なかったし、こんな目に合わないで済んだんじゃないかって。オレと出会ってあいつを不幸にしまったんじゃないかって

マスター：もうやらないのか？俳優は…いつまでそうしてるんだ

荏原：…

マスター：その子が好きになったお前はそういう人間だったのか？

荏原：オレは元々こういう人間なんだよ

マスター：だらしねえ人間かもしれないけど、夢に向かって歩いてるお前のことが好きだったんじゃないのか？

荏原：…

マスターはカウンターの中から雑誌を取り出して、荏原の前に放り投げる。
荏原はマスターに顔を向ける。

マスター：お前にいいんじゃないかって思ったんだ。お前が顔を出したら見せようと思って

荏原は雑誌に目を落とす。

雑誌の裏表紙

「エキストラ大募集！仙台で俳優になりたい方、夢を叶えたい方を募集しています！」

マスター：お前に飲ませる酒は置いてないよ

荏原：マスター…

マスター：今日は帰れよ

荏原は雑誌を持って BAR から出ていく。

act12

○仙台市 太白区 公園 昼

天気が良い。

公園のベンチに座り雑誌を見ている荏原。

深呼吸を一つして、電話する荏原。

荏原：雑誌を見てお電話致しました…はい、エキストラ希望です

act13

○仙台市 芸能事務所 スタジオ 昼

スタジオの奥に面接官が座る長テーブル。

荏原はエントリーシートを渡して面接官がそれを読んでいる。

面接官：今は俳優の活動をしてないんですか？

荏原：今は何もしてません

面接官：これだけの経験があるのにエキストラやるんですか？メソッドアクティングとマイズナーテクニックを学んで、舞台や映画出演の経験もある…こっちじゃなかなかない経

歴ですよ？

荏原：世界に通用する俳優になりたかったんです

面接官しばらく考える。

面接官：エキストラじゃなく、この事務所で演技を教えてみないですか？

荏原：えっ？

面接官：私も海外の映画や俳優が好きなんです。そういう俳優をこの事務所から出すのが夢なんです。エキストラやるんじゃなくて、荏原さんの経験や知識を事務所の若い子達に教えてあげてほしいです

荏原：はぁ…

面接官：是非、お願いします！

act14

仙台市 芸能事務所 ビル

ビルの出口から出てくる荏原。

手に封筒を持っている。

封筒から書類を取り出す荏原。

書類

「業務委託契約書

株式会社 24 プロダクションに業務委託を受け映像演技の講師として演技指導を行なう。

令和〇年〇月〇日荏原達雄」

書類を見ながら首を傾げて歩き出す荏原。

act15

仙台市 芸能事務所 スタジオ 夕方

荏原が演技を教えている。

荏原：時間なので今日の授業はここまでにします！

生徒達立ち上がる。

生徒達：お疲れ様でした！

荏原：お疲れ様でしたー！

チーフが荏原に近づいてくる。

チーフ：最近慣れて来ましたか？

荏原：なかなか

チーフ：最初の頃はハラハラしながら見てましたよ

荏原：自分は演じる方だったので、今でもちゃんと教えられてるのか心配になります

チーフ：先生の授業は今まで聞いたことがないワードがたくさん出てきますけど、海外の

俳優達もこんな訓練をしてるだとなと勉強になります

荏原：もったいないお言葉です

チーフ：また、心にもないことおっしゃってー

チーフは荏原の背中を叩く。

荏原：レッスン生達をいい俳優にしてみせます

チーフ：宜しくお願いします

スタジオを出ていくチーフ。

荏原：慣れてきたかぁ…

立ち上がりホワイトボードを消す荏原。

チーフが駆け足でスタジオに戻ってくる。

チーフ：荏原先生！今度、レッスンの際に映画監督が見学に来ます。うちの事務所の役者達を見てみたいと連絡がありました！

荏原：本当ですか！？

チーフ：上手くいけば何人かキャスティングしてもらえるかもしれません！

荏原：任せてください

act16

○仙台市 太白区 荏原の自宅 ワンルーム 夜

床の上に座り荷解きしてないダンボール箱を開ける荏原。

DVD や台本が入っている。

本を持ち上げた時に手紙が落ちる。

拾い上げる荏原

封筒の宛名「たっちゃんへ」

封筒から手紙を取り出して読む荏原。

※ナレーション（リオ）

リオ：付き合って一年目の記念日だから恥ずかしいけど手紙書いてみました。私は小さい時から喘息で学校も休みがちだったし友達も少なかった。たっちゃんと出会うまで演劇とか映画、俳優なんて別世界の夢の話だったし、私には夢もなかった。

だけど、たっちゃんと出会えたおかげで私もたっちゃんと同じ夢を見れるようになった。たっちゃんの夢が私の夢になった。

出会えて本当に良かった。ありがとう、たっちゃん。

荏原はダンボール箱の中から古びた台本や戯曲集を取り出す。

act17

仙台市 芸能事務所 スタジオ 昼

ハンディカメラを持った映画監督数人が厳しい表情で荏原のレッスンを見ている。

荏原は大きく手を叩く。

荏原：でははじめていきましょう！

生徒達：はい！

荏原：今日はまず滑舌の練習からやろうかな

顔を見合わせる監督やカメラマン。

生徒達も顔を見合わせる。

生徒の1人が手を挙げる。

荏原：どうした？

生徒1：今日はレペテーションとかやらないんですか？

荏原：やらないよ

ざわざわする生徒達。

映画監督：マイズナーテクニックを見せてくれるんじゃないんですか？

荏原：それはいつもやってるんで、いつでも見に来てください。連絡なんかしないでいいんで、フラッと立ち寄ってください

荏原は生徒達に向き直る。

荏原：俳優として大切なことを今日はレッスンしたいと思う。

荏原はプリントを生徒に渡す。

生徒達は隣や後ろにプリントを回していく。

その様子を眺める荏原。

荏原：一通り目を通したら 1 人ずつ立って始めてもらえるかな？どっちからいこう……じゃあ君から順に。スタートの合図はしないから準備が出来たら始めてください

立ち上がり読み始める生徒。

生徒 1：アメンボ赤いな、あいうえお。浮藻に小エビも泳いでる。

柿の木栗の木、かきくけこ。キツツキコツコツ枯れケヤキ。

ささげに酢をかけ、さしすせそ。その魚、浅瀬で刺しました。

立ちましょラッパで一

荏原：はい、ストップ。読んでみてどうだった？

生徒 1：緊張しました

荏原：トップバッターは緊張するよな

頷く生徒 1。

荏原：なんで止めたかわかる？

生徒 1：いえ

荏原：これね、よく発声練習とか滑舌練習とかで使われるんだよね

生徒 1：はい

荏原：みんなの中にも知ってる人はいると思うけど、これさ北原白秋って人の書いた詩なんだよね…ってことはさ、そこには情景があるんだよ

首をひねったりする生徒達。

荏原：ただ機械的にアメンボアカイナアイエウエオって読むじゃなくて、この文章から受け取った情景を想像して話してほしいんだ

生徒1：ただ読むだけじゃダメなんですか？

荏原：ダメってことはないよ。でもさ、ボクらって俳優になろうとしてるんだよね？アナウンサーになりたい人もいるかもしれないし、声優になりたい人もいるかもしれない。けどね、オレらの仕事は人に伝えるってこと。人に伝わらなきゃ意味がないとオレは思う。発声練習の時から、滑舌練習の時から、人に伝えるということを意識して取り組まないといけないと思うな。

荏原はプリントに目を落とす。

荏原：例えば、このワイワイわっしょいってあるよね？わっしょい、わっしょいってお神輿を担ぐとしたら、どう身体を使う？

生徒達は両腕を上突き上げる。

荏原：だよね？じゃあそのままお神輿を担ぐようにわっしょい、わっしょいって声出してみて

生徒達ははじめは恥ずかしそうにするものの、荏原も声を出しながらお神輿を担ぐパントマイムで加わると次第に声が大きくお祭り騒ぎのようになる。

荏原：じゃあそのまま、身振り手振りは無しでワイワイわっしょいを言ってみて

生徒1：わいわい、わっしょい！わいうえお！植木屋井戸替え、お祭りだ！

荏原は生徒1に拍手する。

荏原：さっきよりずっとこっちに伝わってくる。俳優だから必ずセリフはついて回る。俳優の仕事は肉体表現だから、文字表現されているものを肉体で表現するためにも、普段から情景を想像してそこに飛び込んでいくということを意識したほうが君のためになると思うよ

生徒1：はい！

荏原が後ろを横目で見ると、監督達はファインダーに映る生徒達姿を追っている。

act18

○仙台市 芸能事務所 スタジオ 昼

引き続きレッスンを続けている荏原。
生徒達も集中してきている様子。

荏原：じゃあ続いては、2枚目のプリント見てください

生徒達はプリントをめくる。

荏原：外郎売りです。これも有名だね。拙者親方と申すわってやつ

生徒2：苦手です

生徒3：私もです

荏原：どうして？

生徒2：早口言葉が出来なくて

荏原：ああ、オレも苦手

笑いが起こるスタジオ内。

荏原：でも今日はそこまでやらない。それよりもっと大事なところをやる

生徒4：それより大事な部分なんてあるんすか？

荏原：あるんすよ

荏原は生徒達の前に出る。

荏原：これって何してるん？

生徒2：外郎の説明？

荏原：うん、なんのために説明してんのかな？

生徒2：買ってもらうため

荏原：ここはどこだと思う？

生徒2：外だと思います

荏原：正解。外で買ってもらうために説明してんだね。じゃあどうすれば買ってもらえる？

生徒3：話を聞いてもらわないと

荏原：そうそう、外で独り言ブツブツ言っても誰も説明聞いてくれないじゃん？

生徒3：声かければいい

荏原：わかってるじゃん

荏原はパシッと手を叩く。

荏原：はい！そこのお姉さん！そこのお姉さんも、そのブ男…いや、中くらいのイケメンさんも！

生徒達は立ち上がる。

荏原：見てください、聞いてください！拙者親方と申すはってことだよね？

頷く生徒達。

荏原：この人のやってることを簡単にいうと？

生徒2：外郎を買ってもらうために、説明を聞いてもらうために…人を呼び止める

荏原：一言で言うと？

生徒3：人の注意を引く？

荏原：そう。演技は行動ですとオレは言ってるけど、台本や戯曲を読む時はまずその人がなにをしてるんだろう？なにをしたいんだろう？っていう役の切り口もあると覚えててください

荏原は時計を見る。

荏原：そろそろ時間だな、じゃあ最後にこれを読んでもらって終わりにしようか

荏原は生徒達を見渡して生徒4を指名する。

荏原：じゃあお願いします

生徒4：はい

荏原：ただ、読むんじゃなくて喜怒哀楽のどれかを使って読んでみてください

生徒4：普通に読むんじゃダメなんですか？

荏原：感情を使って読んで

生徒4：出来ません

荏原：なんで？

生徒4：書いた人の考えがあるんじゃないですか？

荏原：書いた人の考えがわかるの？

生徒4：滑舌の練習のために書いてくれた本を感情込めて読むとか出来ないっすね

荏原：じゃあ、やらなくていいよ

生徒4：いいんすか？

荏原：いいよ、無理強いすることじゃないし

生徒4：はあ

荏原：君の言ってることもある部分で間違いじゃないよ。勝手にセリフを変えてしまうのは書いた人の作家性を無視するってことだから。間違いではない。でもオレは聞いたよね？この本を書いた人の考えがわかるかって…これは滑舌の練習のために書かれた本じゃないよ。歌舞伎の演目の一つで、父親の仇討ちのために外郎売りに身をやつして、すぐそこにいる仇の注意を引いて近寄り殺すためにこれをやってるシーンなんだよ

生徒4：…

荏原：感情は…恨み、これは怒りかもしれないね。やっと仇討ちの機会がきたっていう喜びもあるかもしれないね…まずはやってみること。勇気を持ってそこに飛び込んでいくこと。俳優にとって一番大切なことだとオレは思います

荏原は手を叩き。

荏原：さあ、時間です！お疲れ様でした！

生徒達：お疲れ様でした！

生徒4に声をかける荏原。

荏原：次のレッスンでやってみせてくれ

生徒4：はい！お願いします！

act19

仙台市 芸能事務所 スタジオ 同日

長テーブルで書類を整理している荏原。

チーフが入ってくる。

チーフ：帰りに監督さん達が、何人かキャスティングしたいって言っていました！

荏原：ホントですか！

チーフ：そして、撮影の前に荏原先生にもアクティングコーチとして参加してほしいって仰っていました！

荏原：オレなんかが…

チーフ：とても興味深いレッスンで面白かったと

荏原：ありがとうございます

握手する二人。

act20

仙台市 太白区 柳生 夕方

柳生の田んぼ道。

空は夕陽が沈みかけ空をオレンジとブルーのグラデーション。

一つだけ空に星が見える。

荏原は開けてない発泡酒を持って歩いている。

自分とリオの姿をみたことを思い出し目を凝らす荏原。

長く真っ直ぐな道が続いている。

発泡酒をしまう荏原。

真っ直ぐな道を歩いていく。

act21

仙台市 太白区 長町 BAR 夜

マスターが一人でグラスを磨いている。

荏原入店してくる。

灰皿に何本かの吸い殻と火のついたタバコ。

マスター：うまくいってるんだな

荏原：何とか…マスターや周りのみんなのおかげです

マスター：らしくないこと言うんじゃないよ

荏原：教え子がキャスティングされるって聞いた時に、なんていうか…子供の親の成長を喜ぶ親の気持ちがわかったみたい。オレは結婚したことも子供も居ないけど…自分のことのように嬉しくて。ずっと演技と付き合っていきたいっていうか…演技にプロポーズしたい様な…

マスター：わかんねえこと言ってんじゃないよ。酔ってんじゃないのか？

荏原：まだ飲んでません

マスター：…お前に飲ませたい酒があるんだ

グラスにお酒を注ぐマスター。

グラスのお酒がアップになる。

act22

○仙台市 芸能事務所 スタジオ 夕方

長テーブルに荏原が座り、周囲の床にユリ、アヤ、セイヤ、サチコ、玲奈が座っている。

拓真はパイプ椅子に腰掛けて空を眺めている。

荏原：まあ生きてると色々あるんだよ

セイヤ：先生の彼女さんは

荏原：その時には子供がお腹の中にいたらしい…きっと産んだんじゃないか

アヤ：その男の人とは…

荏原：弁護士から通知が届いた時点で逃げたらしい。最初から本気で付き合うつもりなんてなかっただろ

セイヤ：…

荏原：だから動画に向いてないって言ったのに…でも今は凄く楽しいよ…お前らは日々上達して…あの時の事がなかったら…お前らにもきっと会えてないし…だから…うん…良かったよ…

荏原は書類を持って立ち上がる。

荏原：あまり遅くまでいるんじゃないぞ！ここはファミレスじゃないんだから

荏原は立ち上がりレッスン場を出ていく。

その後ろ姿を見ていた玲奈とユリ。

荏原がスタジオを出た後、玲奈とユリは無言で頷き合う。

玲奈：…

ユリ：…

何も言わずにお互い歩み寄る。

無言のままガッチリと手を握り合う。

玲奈：私が先生を…

ユリ：協力するわ…

セイヤ：スラムダンクかよ

サチコ：…女たちはわかりあったのだ…

その二人をニコニコした表情で見ている拓真。

終